

学校でみる

京都市学校歴史博物館

令和5年度 企画展

絵の中の 子どもたち



板倉星光「わらべ」

令和5年

4月27日 木

~ 6月25日 日

場 所 京都市学校歴史博物館
1階第2展示室

開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで)

休 館 日 水曜日 [祝日の場合は翌平日、
5月3日(水)は開館、
5月6日(土)は休館]

入 館 料 大人400(320)円
小・中・高生150(120)円

※()は20名以上の団体料金、
京都市内の小・中学生は土曜日・日曜日入館無料

絵の中の子どもたち

学校でみる

京都市学校歴史博物館では、京都市の学校に伝わる、学校や地域にゆかりのある芸術家たちが手がけた作品や、地域の人たちから贈られた作品を管理しています。それらの作品の中には、学校という子どもが通う場にふさわしいとされた「子ども」を主題とした作品が多数あります。

本企画展では、学校に伝わった子どもや親子を描いた絵画を中心に、子どもが登場する物語が掲載された教科書もあわせて展示し、学校において子どもがどのように表現されてきたのかを紹介します。



谷口香嶠「公助受父答図」



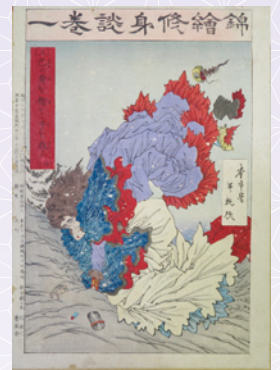
猪飼嘯谷「桃太郎」



木島櫻谷「孝女お綱」



望月玉成「牧場の初春」



小林年参、富永年親「己の身を捨て、子を救ふ」

主な出品作品 (すべて学校歴史博物館管理)

- ・猪飼嘯谷「桃太郎図」(昭和7年 元滋野中学校蔵)
- ・谷口香嶠「公助受父答図」(明治42年頃 元立誠小学校蔵)
- ・木島櫻谷「孝女お綱」(昭和時代初頭 元明倫小学校蔵)
- ・望月玉成「牧場の初春」(大正8年頃 元竹間小学校蔵)
- ・板倉星光「わらべ」(大正時代から昭和時代初頭 元豊園幼稚園蔵)
- ・小林年参、富永年親「錦絵修身談」「己の身を捨て、子を救ふ」(明治16年 元日彰幼稚園蔵)

等の絵画約20点と教科書をはじめとする関連資料を展示予定

関連イベント ※各日も参加費：無料(別途入館料が必要)

1. ギャラリートーク

「学校でみる絵の中の子どもたち」みどころ紹介

日 時：令和5年5月14日(日) 14：00開始(1時間程度を予定)
講 師：森田 淑乃(京都市学校歴史博物館学芸員)
会 場：京都市学校歴史博物館 1階第2展示室
定 員：20名(要申込/先着順)

2. 講演会

日本絵画と子ども—まじない・教訓・愛玩

日 時：令和5年6月25日(日) 14：00～15：30
講 師：田島 達也(京都市立芸術大学美術学部/美術研究科教授)
会 場：京都市学校歴史博物館 2階講堂
定 員：50名(要申込/先着順)

申込方法

①イベント名、②参加代表者氏名、③代表者の電話番号、④参加希望人数を明記のうえ、
電話・FAX・Eメールのいずれかでお申し込みください。

電話：075-344-1305 FAX：075-344-1327 Eメール：rekihaku-jigyuu@edu.city.kyoto.jp

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

阪 急…京都河原町駅 徒歩約10分 10番出口「藤井大丸口」から南西へ
京 阪…祇園四条駅 徒歩約15分 3番出口から南西へ
地下鉄…烏丸線四条駅 徒歩約12分 5番出口から東へ
市バス…四条河原町 徒歩約10分 南西へ
市バス…河原町松原 徒歩約5分 北西へ

 **京都市学校歴史博物館**
Kyoto Municipal Museum of School History

〒600-8044 京都市下京区御幸町通仏光寺下る橘町437
TEL.075-344-1305 ※水曜日(祝日の場合は翌平日)



※正門(御幸町通側)からお入りください